

対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力

トゥルスンゾダ市中等学校 6 校備品整備計画

本計画では、首都ドウシャンベから西へ車で 2 時間程の距離に位置するトゥルスンゾダ市および周辺の 6 校にて、机・椅子・本棚・黒板を含む教育備品整備を行いました。

トゥルスンゾダ市および周辺の公立学校も他の地域と同様に、政府による教育分野の予算は限られており、教育環境の整備が十分に行き届いていません。本計画実施前の調査では、30 年も前に製造された学校の備品を、修理や塗装を繰り返しながら使用している様子が見られ、経年による傷や破損により文字が読み辛くなった黒板、背もたれが無い椅子、角が欠け表面が凸凹の机を使用する生徒の姿が多く見られました。

政府や他のドナーの支援が届きづらい地方の学校にて支援を行うことにより、より多くの子供達が平等で安全な環境下で教育を受けることが可能になります。



本計画実施前の教室の様子。背もたれが無い椅子や古い机で勉強する生徒達。



教室内に設置された新しい黒板と本棚。



トゥルスンゾダ市庁舎でおこなわれた本計画の完了式には、市長および大勢の教育関係者が出席しました。



新しい机・椅子で授業を受ける生徒の様子。